高富小学校　学校だより

頼もしい子

みんなの笑顔が輝く学校

令和８年１１月２４日

ふるさと教育週間（10/30～11/13）ありがとうございました
地域の学校として、日常の教育活動を通して
「ふるさと高富」に対する誇りと愛着心を育んでいきます

高富小学校は１０月３０日（金）～１１月１３日（金）をふるさと教育週間とし、保護者の皆様や地域の方に学校を見ていただく機会に位置付けました。特に、１３日（金）はフリー参観とし、午前中はそれぞれの学年が、音楽授業で学んできた合唱や合奏を発表しました。午後からは助産師グループOHANAさんによる「いのちのおはなし」講演会を実施しました。お忙しい中、午前中からたくさんの方が頑張る子どもたちの様子を参観され、大変嬉しく思いました。

このふるさと教育週間は、地域やご家族の皆様に学校の様子を直接見ていただき、子どもたちの成長を学校と家庭、地域で支え、ふるさと高富への誇りと愛着を育むことを目的として実施しました。その中で校歌も聞いていただきました。歴史ある地域の学校として、高富小に対する思いが詰まった校歌は、今低学年も元気いっぱい歌っています。今後も全校のみんなで大切に歌っていきたいと思っています。また、「いのちのおはなし」は、出産に携わってみえる助産師さんから具体的なお話でした。小さな生命の誕生は、まさに奇跡であり、かけがえのないものです。特に、赤ちゃんが生まれてくるまでの２８０日間、母親のお腹の中で身体の部分が徐々に形成されていく過程を模型で学び、段階的な重さも体感しました。生まれてくる瞬間は、たくさんの人に支えられ、赤ちゃん自身が一生懸命生まれてくることを知りました。講演会を通して、子どもたちは自分の命の尊さを知り、家族への思いを新たにしたと思います。ぜひ、ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。大切な子どもたちです。学校と家庭との連携によって、よりよく導いていきたいと思います。



【いのちの講演会の様子】

保護者・地域のボランティアのみなさんに感謝！

学校は、多くのボランティアの皆さんに支えられています。毎月第１月曜日の朝活動は、それぞれの学級でボランティアさんが読み聞かせをしてくださり、子どもたちの楽しみな時間を作ってもらっています。また、高学年の家庭科ボランティアさんには、ミシンの操作を丁寧に教えてくださり、子どもたちが満足できる作品に仕上げています。さらに、２年生の「まちたんけん」にも多くのボランティアさんが協力してくださり、たくさんのお店で学習することができました。地域に出かけ、体験を通して高富のまちを知っていく子どもたちに、ボランティアさんが直接声をかけ、価値付けてくださったことで学びが深まり、高富の自慢を発見できました。このようにボランティアさんのおかげで、子どもたちの学ぶ意欲が確実に高まっています。（校長　奥田　宣子）


【まちたんけんの様子】

１２月の行事予定

１	火	通学班反省会
２	水	なかよし活動⑬
３	木	
４	金	
５	土	
６	日	
７	月	読み聞かせ　人権集会
８	火	
９	水	
１０	木	委員会⑩　こどもの市展（絵画）
１１	金	
１２	土	
１３	日	
１４	月	個人懇談①
１５	火	個人懇談②
１６	水	なかよし活動⑭　個人懇談③
１７	木	個人懇談④
１８	金	大掃除
１９	土	
２０	日	
２１	月	
２２	火	高富っ子ミーティング
２３	水	
２４	木	２学期終業式
２５	金	冬休み（～１月６日）
２６	土	
２７	日	学校閉庁日（～１月３日）
２８	月	
２９	火	
３０	水	
３１	木	

１月の主な行事予定

１	金	元日
７	木	３学期始業式
８	金	ぐんぐんテスト
１３	水	なかよし活動⑮
２１	木	クラブ⑦
２７	水	なかよし活動⑯
２９	金	高富中学校入学説明会

学んでいます！



【１０月２３日：秋見つけ】
１年生は生活科で四国山に出かけ、どんぐり等を拾って秋を見つけを体験し、その後、みんなで楽しく遊具で活動できました。



【１０月２９日：さつまいもほり】
２年生は生活科で育てていたさつまいもを掘りました。大きなおいもが土の中から出てきて、大満足の収穫体験ができました。



【１１月５日：美濃和紙の里会館へ】
４年生は社会科で地域の特色を学ぶ学習の一貫として、日本の伝統品でもある紙すき体験をして和紙づくりに挑戦しました。

寒さを感じる季節となりました。学校も暖房を入れ始めましたが、空気も乾燥し、インフルエンザ等の感染症も心配される時期です。ご家庭でも規則正しい生活に心がけ、手洗いやうがい等、衛生管理と健康管理をよろしくお願いします。